

第83回日本癌学会学術総会 ランチョンセミナー8

2024年9月19日(木) 11:50-12:40

第10会場 (福岡国際会議場 5F 503) ※現地開催のみ

演題：**がん全ゲノム解析における
ロングリードシーケンスの現状と未来**

演者：**井元 清哉** 先生
(東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター センター長)



要旨：

Dr. Seiya Imoto

令和4年4月、DNAロングリード解析技術を用いたヒトゲノムの完全解読がScience誌より論文発表された。ロングリード解析が実際のヒト検体の解析に対して本格的に適応可能であることが示され、世界は急速にロングリード解析により得られる全ゲノム情報を主軸としたマルチオミックス解析に移行していくことが予想される。本邦においても厚労省の進める全ゲノム解析等実行計画において、その基礎となるAMED研究においてロングリード解析の適用が検討され始めた。本セミナーでは、ロングリードを活用した世界の研究情勢を踏まえ、ロングリードデータの解析技術や得られる結果について最新の事例を含めて紹介する。

副演題：**PacBioシーケンサーを使用したがん疾患研究**

演者：**小林 孝史** (PacBio Japan 合同会社)

参加方法：**整理券制**

■配布場所：福岡国際会議場 1 F ホワイエ ■配布日時：9月19日(木) 8:00~11:00

- ※規定枚数に達し次第、終了。
- ※会場には整理券をお持ちの方から優先的にご入場いただけます。
- ※整理券は、セミナー開始と同時に無効となります。

【展示会場 (マリンメッセ福岡 B館) ブース#15 にてご案内中】

PacBio

ロングリードシーケンサー：Revio System

ショートリードシーケンサー：Onso System



共催：第83回日本癌学会学術総会 / トミーデジタルバイオロジー株式会社